

白杖は

私たちの目なのです

白杖を持っている人がいる。

点字でコミュニケーションを

とっている人がいる。

みんなの中で普通になれば：

きつと住みよい街になると思う。

白杖だって、点字だって、手話だって：

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

にじ

Rainbow

第 86 号
2018 7月号

「大丈夫です」
信じてますが、
目が見えないとやはり
すごく不安なんですよ。
どんな風に声をかけると
安心できるのかを
考えていくこと
大切ですネ！

〔写真〕
視覚障害者生活訓練事業

暮らし続けることができる町づくり

平成29年 雲仙市社会福祉協議会事業報告

平成29年度、雲仙市社会福祉協議会においては、福祉関係団体や行政などの他職種と連携・協働により、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくりの実現に向けて、地域福祉の推進に取り組んできました。

本会では平成29年度より生活支援体制整備事業を受託し、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）を設置し、第2層の協議体構築に向けた第一歩として、各地域における学習会を開催し、地域の中の課題の発掘、支え合い・助け合いの地域づくりを目指し、地域住民が自分たちの問題として考える場を設けました。

また、平成29年7月に発生した九州北部豪雨災害時にも災害ボランティアセンター運営支援として職員を派遣し、全国各地で発生している自然災害等を見据えて、本会においても災害時職員初動マニュアル及び雲仙市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルを作成するとともに、諫早市・大村市社会福祉協議会との県央地域社会福祉協議会災害時相互応援協定を締結するなど、災害発生時の復興支援における組織づくりを行いました。

その他、皆様が安心して普段の暮らしを幸せに過ごすことのできるよう各種事業を実施しました。

地域福祉事業の推進

1 広報活動

① 広報誌の発行



② ホームページの運営



2 福祉総合相談

① 法律相談

② 福祉総合相談

3 雲仙市社協福祉資金貸付

4 生活福祉資金等貸付事務

5 ふれあい・いきいきサロン事業

6 福祉用具等貸出

7 ボランティアの育成

① ボランティアセンターの登録

② ボランティア講座の開催

8 災害対策支援

① 災害ボランティアセンター支援

② 災害発生時の復興支援における組織づくり

③ 災害ボランティアセンター設置

訓練の実施

9 福祉体験学習支援



10 新入学児童黄色い帽子配布

11 小地域PR活動

12 各種助成事業

① 高齢者生さがいづくり事業

② 地域交流事業

③ 子育て等支援事業

④ 自治会長会等助成事業

13 生活支援体制整備事業

① 地域における学習会の開催



14 自主活動立ち上げ支援事業

15 日常生活自立支援事業

16 視覚障害者生活訓練事業



17 認知症カフェ

18 福祉団体等の事務

① 長崎県共同募金会雲仙市支会

② 日本赤十字社長崎県支部雲仙市

地区

③ 雲仙市戦没者慰霊奉賛会

④ 雲仙市老人クラブ連合会及び各

町老人クラブ連合会

誰もが住み慣れた地域で安心して

⑤ 雲仙市民生委員児童委員協議会
(会計)

⑥ 各町民生委員児童委員協議会

指定管理施設の適正な管理・運営

1 老人福祉施設・公益施設

① 瑞穂ヘルシー会館

② 吾妻老人憩の家

③ 木場ふれあいセンター

④ 千々石老人福祉センター 橘荘

⑤ 小浜老人福祉センター

2 児童福祉施設

① 下峰児童館

介護福祉サービスの推進

1 居宅介護支援事業、介護予防居宅

介護支援事業

2 通所介護事業・第1号通所事業〔介

護予防通所型サービス(現行相当)〕

3 訪問介護・第1号訪問事業〔介護

予防訪問型サービス(現行相当)〕

4 障害者居宅支援事業(身体・知的・

精神障害ホームヘルプサービス事

業)

収益事業

レンタカー事業

※平成29年度をもちまして、レン

タカー事業は廃止となりました。

平成29年 資金収支計算書



収入の部

会費収入	5,438,700 円
寄附金収入	7,457,620 円
経常経費補助金収入	70,256,000 円
受託金収入	40,475,649 円
貸付事業収入	716,000 円
事業収入	2,830,766 円
負担金収入	77,100 円
介護サービス収入	259,771,760 円
受取利息配当金収入	19,674 円
その他の収入	9,320,360 円
施設整備費等補助金収入	914,718 円
積立資産取崩収入	35,243,918 円
その他の活動による収入	31,071,290 円
前期末支払資金残高	69,825,390 円

収入合計
533,418,945 円

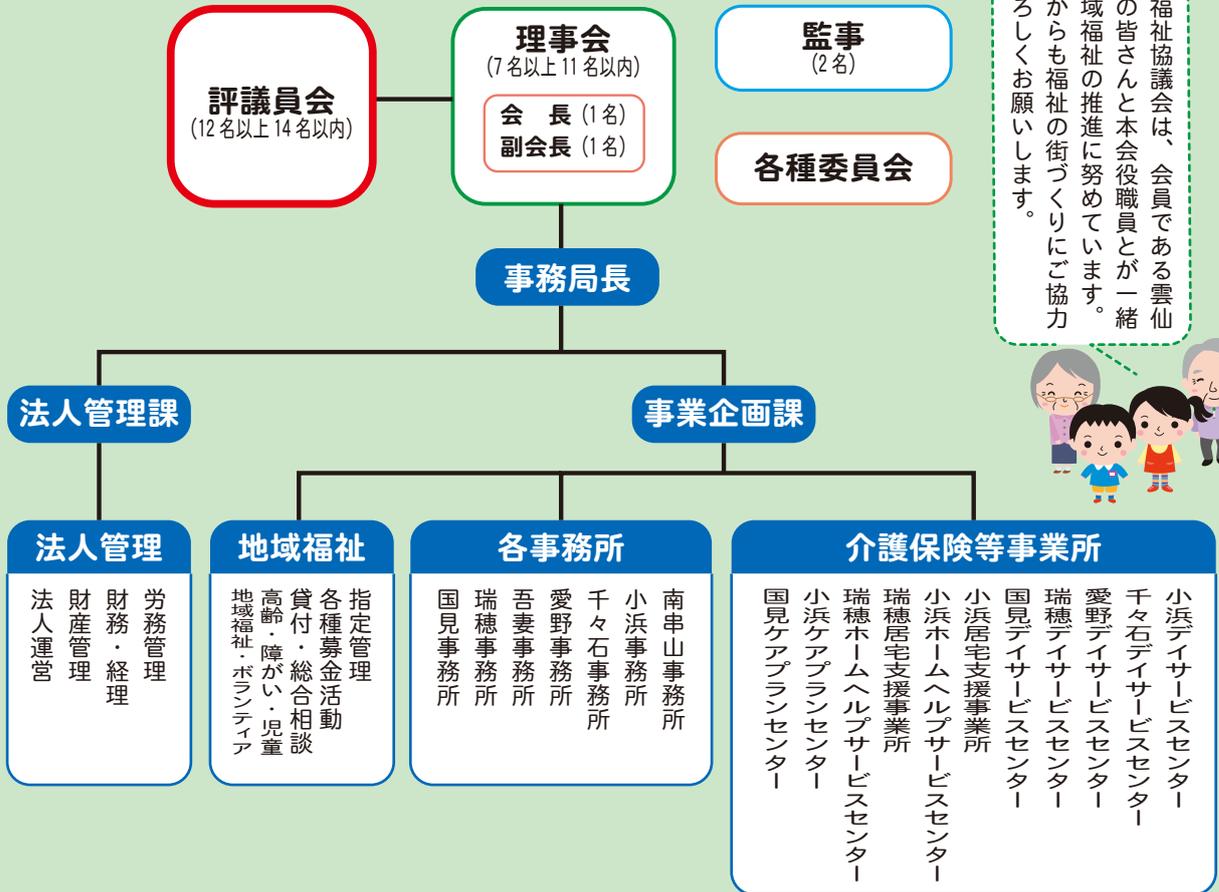
支出の部

人件費支出	358,259,038 円
事業費支出	44,364,844 円
事務費支出	23,697,886 円
貸付事業支出	426,000 円
助成金支出	3,210,419 円
その他の支出	252,250 円
固定資産取得支出	1,281,138 円
その他の施設整備等による支出	7,410 円
積立資産支出	19,367,360 円
その他の活動による支出	9,338,400 円

支出合計
460,204,745 円

社会福祉法人 雲仙市社会福祉協議会 組織図

会員（雲仙市民の皆さん）



社会福祉協議会は、会員である雲仙市民の皆さんと本会役員とが一緒に地域福祉の推進に努めています。これからも福祉の街づくりにご協力をよろしくお願いいたします。



知って納得！ 雲仙市の福祉のため 社会福祉協議会の会員制度

社会福祉協議会は、「地域福祉を推進することを目的とする団体」として、社会福祉法の第109条に規定されており、本会も福祉関係団体や行政などの他職種と連携・協働により、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくりの実現に向けて、地域福祉の推進に取り組んでおります。

社会福祉協議会が実施する地域福祉事業は、会員の皆さんの会費、共同募金の助成金等により行っています。市民の皆さんに社会福祉協議会の会員として会費を納入頂き、間接的にはありますが、雲仙市の地域福祉事業に参画して頂くことを願います。

会費は次のように規定しています。

- 一般会費
：一口 500円以上
- 賛助会費
：一口 1,000円以上
- 特別会費
：一口 3,000円以上

出費多端な折りとは存じますが、雲仙市の地域福祉活動のために、今年度も会費の納入をよろしくお願いいたします。

サロン紹介 〜阿母崎サロン〜

ひとり暮らしや、家の中で過ごしがちな高齢者を対象に地域の公民館を活用してふれあい・いきいきサロンを開催しています。各地域で開催しているサロンを紹介したいと思います。今回は『阿母崎（吾妻町）』サロンです。

阿母崎サロンは阿母崎公民館で月に一回みなさんで集まって茶話会やレクレーション、季節の行事を行っています。今回は折り紙で蓮の花をつくり、子供の日に合わせて新聞紙で作った兜をかぶって写真撮影を行いました。

「今日の赤飯はうまか。」
「こん豆のよくできちよ。」

これからも毎月のサロンを楽しんで、長生きしてくださいね。



ほら！見てみんな！
ここが難しかっさね〜



生活支援体制整備事業

助け合い・支え合いの地域づくり学習会

平成29年度より地域の中での助け合い・支え合いの地域づくりを目標に事業を推進している「生活支援体制整備事業」の市域における第1層の生活支援コーディネーター（以下SC）を配置しました。

今後SCを中心として地域の皆さんと一緒に地域課題の発掘やニーズ調査、課題解決の方策を考える学習会等を開催していきたいと思えます。

はじめまして
よろしく
お願いします



雲仙市第1層
生活支援コーディネーター
日高 春樹

はじめまして、4月から雲仙市の生活支援コーディネーターとして配置された日高春樹と申します。「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる町づくり」を目指して、皆さんと一緒に地域づくりができればと思います。

何か困っていることや、こんな事をやってみたい！といったアイデアがあれば、いつでも気軽に相談ください。

生活支援体制整備事業に関するお問合せは、
社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会本部事務所まで！

☎ 09597-36-3766

視覚障害者 生活訓練事業

〜児童と一緒に訓練を！〜

表紙の 写真は？

毎月第一第二水曜日に、愛野保健福祉センター等で視覚に障がいのある方を対象に点字や歩行訓練等の生活訓練を行っています。6月13日（水）はいつものセンターを飛び出して、大塚小学校の6年生と一緒に訓練を行いました。

参加者の皆さんも子どもたちとふれあいながら歩行訓練を行い、児童も視覚に障がいのある方から生の声を聞き、一緒に歩くガイド（手引き）について学ぶことができました。



「目の不自由な方のガイド」

▼目の不自由な方との交流がありました。はじめにペアを組んで白杖を使い、アイマスク体験をしました。真っ暗でした。▼一番、階段を下るのが怖かったです。私は来てくださった目の不自由な方のガイドをしました。ガイドも怖かったです。階段では「上がります」などと言って、狭い所になると肘を背中にして通りました。目の不自由な方は「すごく上手」と言ってくれました。ガイドをする人も大変なことがわかりました。▼この体験を活かして目の不自由な方が困っていたら話しかけられたら良いと思いました。



大塚小学校
6年
本多千遙さん

雲仙市ボランティアセンター

あなたの街のボランティアセンター

「サマーボランティア・キャンペーン2018」参加者募集

子どもから大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる『サマーボランティア・キャンペーン』が今年も開催されます。市役所や雲仙市社会福祉協議会などで配布されているイベントブックをご覧ください。雲仙市ボランティアセンター（雲仙市社会福祉協議会）へ随時お申込みください。

○体験期間：7月1日から9月30日の間で受入施設等の定める期間

○体験場所：県内の社会福祉施設等

○参加対象：ボランティア活動に参加したい人

○体験内容：

①施設利用者とのふれあいや、介助等の手伝い

②施設行事への参加、協力による利用者とのふれあい（労力奉仕のみの活動は除く）

③ボランティア団体、当事者団体等との共働活動

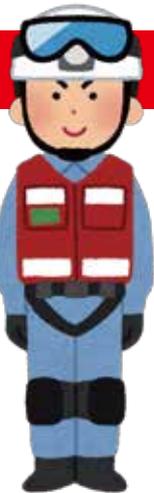
○ボランティア活動経費について：

体験活動の諸経費（ボランティア活動保険掛金、交通費、昼食費等）は、原則として参加者負担となります。

○体験お申し込み：

体験希望者は、雲仙市ボランティアセンター（雲仙市社会福祉協議会）へ随時お申し込みください（先着順になりますのでお早めに申し込みください）また、何らかの事情で参加できない場合は、必ず体験希望者から参加予定施設へ連絡して下さい。

○実施主体：長崎県社会福祉協議会



災害ボランティアセンター設置訓練

5月20日（日）に諫早市で開催されました、平成30年度長崎県総合防災訓練の中で、県央地域社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づき、諫早市・大村市社会福祉協議会との合同で災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。いつ発生するかわからない災害に対して、被災地における生活復興支援のために全国から集まる災害ボランティアの活動の拠点として、災害ボランティアセンターを社会福祉協議会が中心となって運営します。



受付・保険加入等

オリエンテーション

マッチング・グループ핑グ

資機材確保

活動

報告・資機材返品

雲仙市社会福祉協議会への
皆さんからのご寄附、
ありがとうございます。

平成30年4月11日～平成30年6月10日

一般寄附(見舞い返し含)
▼千々石事務所 矢崎篤子様 平和
▼国見事務所 中垣喜恵様 小路
▼立石 石勝弘三様 楠高
▼中村 立石義巳様 馬場第二
▼松本 本村正年様 向町
▼川崎 崎和行子様 下古賀
▼栗林 林ミツセ様 東里
▼西田 田末高工様 船津東
▼渡辺 辺忠重子様 小ヶ倉
▼向島 島芳彦様 片田
▼織田 田博トミエ様 南下原
▼瑞穂事務所 上田フジヲ様 岩戸

▼石橋 石橋ナツ幸様 夏峰
▼園田 園田宣洋様 夏峰
▼船井 船井重良様 高田
▼小宮 小宮金吾様 伊古
▼植田 植田良秋様 栗林
▼菊地 菊地マツエ様 船津
▼川井 川井昭敏様 大川
▼加藤 藤清澄様 片田
▼水谷 水谷謙太郎様 岡
▼坂谷 坂谷シツコ様 岡
▼矢坂 坂真一郎様 夏峰
▼永尾 尾功恵様 夏峰
▼吾妻事務所 松本忠則様 中阿母
▼立山 山義ナミエ様 守山馬場
▼久保 久保洋子様 三室三

▼城子 城子早苗様 守山馬場
▼金子 金子定信様 柿田
▼三丸 丸恭邦様 中阿母
▼品川 品川謙昭様 三室三
▼宮崎 崎隆七様 布江
▼後宮 宮崎文静様 河内
▼愛野事務所 野口悦司様 浜口
▼永野 野口健治様 順手
▼佐藤 藤多津子様 中野
▼塚本 本隆彦様 有明
▼寺尾 尾光義様 寺ノ尾
▼中村 村光三様 陰平
▼吉野 野村浩七様 順手
▼奥田 田絹子様 西中組
▼平野 野晴美様 塩屋
▼藤野 野一夫様 白津
▼江川 川祐勝様 釜
▼田中 中フジツエ様 釜

の祈り
ご逝去された方々のご冥福をお
申し上げます。そして心より感謝
の意を申し上げます。ご報告に基
づき、

▼沖田 田ひろみ様 上町
▼沖田 田八重子様 上町
▼橋本 本照美様 木津
▼中村 村アユミ様 北村
▼林田 田春美様 大亀
▼土川 川瑠璃子様 南湯ノ崎
▼宅島 島辰成様 清水
▼加藤 藤龍ノ馬様 小地獄
▼林田 田義ミツ子様 林ノ内
▼吉田 田ハルミ様 新町
▼南串山事務所 宮田勝男様 加例川
▼内田 田平福子様 塚ノ山
▼三木 木八エ子様 板引
▼平野 野正マエ様 門山
▼山村 村英臣様 門山

弁護士相談

皆さんのお悩みごとを弁護士の先生がお聞きします

13:30 ~ 17:00 (1 枠 30 分)

相続・離婚・金銭トラブル等
生活上の法律問題について、
弁護士が無料で相談に応じます。
ご予約が必要です。事前に
本部事務所 (36-3766) までご連絡ください。

開催日	開催場所	担当弁護士
7月18日(水)	瑞穂ヘルシー会館	曾場尾雅宏 先生
8月30日(木)	愛野保健福祉センター	曾場尾雅宏 先生
10月11日(木)	小浜老人福祉センター	樋口由紀子 先生

相談は、
お気軽に。

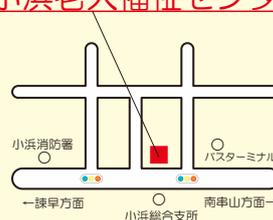
瑞穂ヘルシー会館



愛野保健福祉センター



小浜老人福祉センター

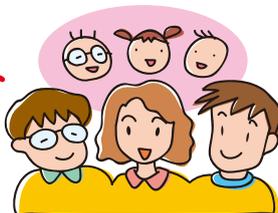


社会福祉協議会会費の納入をお願いします。

「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくり」の貴重な財源として活用します!

- ◎一般会費 (一口 500 円、世帯を対象)
- ◎賛助会費 (一口 1,000 円、個人を対象)
- ◎特別会費 (一口 3,000 円、法人や団体等を対象)

会員の皆様に
安心して頂けるような
事業推進に努めています



雲仙市社会福祉協議会の会費は、雲仙市民の皆さまに納めて頂くことで、雲仙市の地域福祉を推進して頂く一員である証となります。

例えば、市内各地で高齢者の集いの場として開催されているふれあい・いきいきサロンを支援することになります。

例えば、高齢者の生きがいづくりや障害者の研修等、母子等の研修、子育てを支援することになります。

雲仙市内の皆様は、各自自治会を通じて、各世帯からの一般会費の納入をお願いをさせて頂いており、雲仙市社会福祉協議会の会員として地域福祉の担い手となって頂いています。

編集発行



社会福祉法人

雲仙市社会福祉協議会

〒854-0302

長崎県雲仙市愛野町乙 1736 番地 3

TEL 0957-36-3766 FAX 0957-36-3768

<http://unzenshakyō.net/>

国見事務所 TEL 0957-78-0596

瑞穂事務所 TEL 0957-77-3670

吾妻事務所 TEL 0957-38-3511

愛野事務所 TEL 0957-36-0071

千々石事務所 TEL 0957-37-2755

小浜事務所 TEL 0957-75-0621

南串山事務所 TEL 0957-88-2143



雲仙市社会福祉協議会



この広報誌は、皆様からの寄附金・共同募金の助成金により作成しています。